



## 2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月10日

上場会社名 光村印刷株式会社  
 コード番号 7916 URL <https://www.mitsumura.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 嶋山 芳夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 藤川 和典  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3492-1182

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	3,776	1.7	12		82		1	
2021年3月期第1四半期	3,842	11.9	225		82		123	

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 107百万円 ( 73.7%) 2021年3月期第1四半期 408百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	0.38	
2021年3月期第1四半期	40.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	28,496	17,734	61.6	5,731.14
2021年3月期	29,873	17,783	58.9	5,746.74

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 17,556百万円 2021年3月期 17,604百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		50.00	50.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	1.1	200		100		100		32.64
通期	15,800	0.9	100		150		100	87.5	32.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	3,103,420 株	2021年3月期	3,103,420 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	40,021 株	2021年3月期	40,021 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	3,063,399 株	2021年3月期1Q	3,063,449 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令や経済活動の自粛により個人消費や企業活動が著しく停滞した一方で、ワクチン接種が開始されるなど各種施策の効果が期待されるものの、依然として回復力の弱い状況が続いています。

印刷業界におきましては、電子書籍市場やインターネット広告市場の拡大による紙媒体の需要減少や競争の激化による受注単価の下落が続いており、依然として厳しい状況が続きました。

当社におきましては、前期末に設置しましたセールスプロモーション部を中心にマーケティング戦略を推し進め、能動的な企画立案や顧客課題解決提案に取り組んでいます。また、生産部門においては敷地を売却した草加工場の機能を、連結子会社の新村印刷株式会社が保有する狭山工場内に建設する新工場へ移転する準備を進めており、2022年9月までに竣工予定としています。

なお、収益構造の再構築をめざし、希望退職（早期退職キャリア支援制度）の募集を行うことを取締役会にて決議しました。これに伴い、募集によって発生する退職加算金等は当第2四半期連結会計期間において特別損失に計上する予定ですが、現時点では応募者数等が未定のため、特別損失計上額は未定です。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は37億76百万円（前年同期比1.7%減）となりましたが、印刷事業の収益改善により、損益面では営業損失12百万円（前年同期は2億25百万円の損失）、経常利益82百万円（前年同期は82百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円（前年同期は1億23百万円の損失）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。

#### ① 印刷事業

物流伝票の増加等があったものの新聞関係の減少もあり、売上高は34億40百万円（前年同期比0.2%減）となりましたが、減価償却費の減少に加え材料費及び外注費等の減少により、セグメント利益（営業利益）は0百万円（前年同期は2億25百万円の損失）となりました。

#### ② 電子部品製造事業

世界的な半導体不足の影響を受け、売上高は2億37百万円（前年同期比21.0%減）、セグメント損失（営業損失）は1億11百万円（前年同期は92百万円の損失）となりました。

#### ③ 不動産賃貸等事業

売上高は1億31百万円（前年同期比0.2%減）、セグメント利益（営業利益）は98百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億76百万円減少の284億96百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億28百万円減少の107億61百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ48百万円減少の177億34百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想につきましては、2021年5月12日の公表から変更はありません。

なお、2021年7月2日付「希望退職（早期退職キャリア支援制度）の募集に関するお知らせ」で発表しました希望退職の募集によって発生する退職加算金等は、2022年3月期第2四半連結会計期間において特別損失に計上する予定ですが、現時点では応募者数等が未定であるため、業績に与える影響については、確定次第、速やかにお知らせします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,675,690	7,258,837
受取手形及び売掛金	2,518,409	2,470,569
製品	280,501	323,716
仕掛品	326,266	323,429
原材料及び貯蔵品	121,952	115,261
その他	125,251	190,519
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	12,046,071	10,680,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,050,354	4,972,937
機械装置及び運搬具(純額)	1,990,122	1,933,413
土地	3,706,650	3,706,650
リース資産(純額)	592,851	560,908
その他(純額)	59,089	60,824
有形固定資産合計	11,399,068	11,234,734
無形固定資産		
その他	87,368	83,139
無形固定資産合計	87,368	83,139
投資その他の資産		
投資有価証券	5,539,077	5,699,089
退職給付に係る資産	630,105	638,126
その他	228,774	218,109
貸倒引当金	△57,303	△57,303
投資その他の資産合計	6,340,653	6,498,021
固定資産合計	17,827,090	17,815,895
資産合計	29,873,162	28,496,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,640,117	1,653,306
短期借入金	2,610,000	2,610,000
1年内返済予定の長期借入金	357,000	278,500
リース債務	250,643	243,893
未払法人税等	1,120,087	25,579
賞与引当金	144,242	38,112
その他	1,036,930	1,016,291
流動負債合計	7,159,020	5,865,683
固定負債		
長期借入金	350,000	300,000
リース債務	729,451	672,555
役員退職慰労引当金	26,589	23,952
退職給付に係る負債	1,669,290	1,663,860
その他	2,155,574	2,235,467
固定負債合計	4,930,906	4,895,835
負債合計	12,089,926	10,761,519
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	5,805,811	5,653,813
自己株式	△86,605	△86,605
株主資本合計	15,776,648	15,624,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,850,463	1,954,637
退職給付に係る調整累計額	△22,548	△22,509
その他の包括利益累計額合計	1,827,915	1,932,127
非支配株主持分	178,672	177,930
純資産合計	17,783,235	17,734,709
負債純資産合計	29,873,162	28,496,229

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	3,842,463	3,776,089
売上原価	3,332,022	3,077,571
売上総利益	510,441	698,517
販売費及び一般管理費	736,178	710,984
営業損失(△)	△225,736	△12,466
営業外収益		
受取利息	23	14
受取配当金	53,446	62,252
受取家賃	2,316	2,478
助成金等収入	103,289	40,817
その他	8,034	6,685
営業外収益合計	167,111	112,249
営業外費用		
支払利息	16,270	14,116
その他	7,451	2,891
営業外費用合計	23,722	17,008
経常利益又は経常損失(△)	△82,347	82,774
特別損失		
固定資産除却損	1,404	-
特別損失合計	1,404	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△83,752	82,774
法人税、住民税及び事業税	5,738	34,331
法人税等調整額	32,078	45,211
法人税等合計	37,817	79,542
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,569	3,231
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,357	2,058
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△123,927	1,172



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,569	3,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	525,103	104,173
退職給付に係る調整額	4,485	38
その他の包括利益合計	529,589	104,212
四半期包括利益	408,019	107,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405,661	105,385
非支配株主に係る四半期包括利益	2,357	2,058

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしました。

これにより、主として有償受給取引における顧客から購入した原材料等の支払いのうち、顧客に支払われる対価に該当するものと判断した取引については、当該金額を取引価格から減額した金額で収益を認識しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当期首残高から新たな会計方針を適用しています。

この結果、「収益認識会計基準」等の適用前の従来基準と比較すると、売上高は36,501千円減少し、売上原価は28,258千円減少し、営業利益は8,242千円減少し、営業外費用は8,242千円減少しています。なお、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,445,950	300,194	96,318	3,842,463	—	3,842,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	35,507	35,507	△35,507	—
計	3,445,950	300,194	131,826	3,877,971	△35,507	3,8842,463
セグメント利益又は損失(△)	△225,471	△92,811	92,546	△225,736	—	△225,736

## I 当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,440,181	237,043	98,864	3,776,089	—	3,776,089
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	32,665	32,665	△32,665	—
計	3,440,181	237,043	131,529	3,808,754	△32,665	3,776,089
セグメント利益又は損失(△)	155	△111,283	98,660	△12,466	—	△12,466